

◇鈴木正洋君

○議長（澁谷俊二君） 次に、3番、鈴木正洋君の一般質問を許可いたします。鈴木正洋君、登壇願います。

（3番 鈴木正洋君 登壇）

○3番（鈴木正洋君） 通告に基づき一般質問をいたします。

テーマは、六郷地区にある施設の利活用についてです。

昨年12月の定例会で「湧太郎」の利用について質問をしました。それから半年以上がたち、六郷地区にある様々な施設の状況が違ってきましたので、改めてお聞きしたいと思います。

はじめに、質問の3項目を述べてから、そのように考える理由や背景などについての説明をします。

質問その1、保健センターを今後どのように活用していくつもりか。質問2、湧太郎にある美郷屋で野菜販売はうまくいっているか。サテライト六郷をミニ・道の駅と位置づけて、野菜の直売を行ったほうが売上げは伸びるのではないか。質問3、サイクリストが集うサイクルサポートステーションを湧太郎に設置してはどうか。

まずは、保健センターについてです。今年5月、福祉保健課健康対策班が保健センターから役場庁舎へと移転しました。現在、職員は保健センターに常駐せず、乳幼児健診などがあるときだけ開所することになっています。保健センターは、公共施設等最適化実施計画の中でこれまでと同様の取扱いをする施設に分類されていましたが、計画をまとめた当時とは状況が違ってきました。今後の活用方針はどのようにお考えですか。

続いて、湧太郎とサテライト六郷に関する自分なりの現状認識について述べます。今年1月、「湧子ちゃん」にあった販売コーナーが湧太郎の美郷屋へ移転しました。野菜と特産品の販売強化を図るためと、政策等意見交換会では説明を受けております。夏を迎え、湧太郎へ足を運ぶ人は昨年よりも増えていると感じます。しかし、野菜の販売状況はあまり芳しくないように見受けられます。美郷屋はスペースが狭く、決して野菜の品ぞろえがよいとは言えません。その上、近くでは野菜を扱う小売店が営業をしています。美郷屋としても競合する店には遠慮があるのではないのでしょうか。

サテライト六郷については、テナントで入居していた衣料品店とサイクルショップが撤退し、スペースが空いたままの状態となっています。また、「自転車の町」である美郷町にとってサイクルショップがなくなったことは、自転車愛好者の育成やサポート、大会の運営などに関して小さくない影響があるようにも思います。

ここまで挙げたようなことから、私は美郷屋の野菜直売部門をサテライト六郷の空きスペースに移してはどうかと考えました。サテライト六郷は湧太郎よりも広く、近くには競合する店もありません。交通量の多い国道沿いに立地し、広い駐車場もあり、第二のミニ・道の駅とするには最適です。

そしてもう一つ、美郷町が全国に誇れる自転車の町であるならば、まちなかエリアの真ん中にある湧太郎にはサイクルサポートステーションがあつてしかるべきだと考えました。サイクリストのためのまちづくりを進める自治体の中に、サイクルサポートステーションを設置するところが増えています。町を訪れたサイクリストが必ず寄る、いわば自転車旅行者のための駅です。近くでは岩手県西和賀町があります。サイクルサポートステーションにはスポーツ用自転車をかけるラックがあり、工具や空気ポンプなどの貸出し、情報提供などのサービスが行われています。自転車の整備ができる専門スタッフも常駐し、荷物を預けられるコインロッカーもあります。自治体によってはシャワールームを備えているところもあると聞きました。以上、私の考えについての説明はここまでです。

質問の締めくくりに改めて3項目を復唱して終わりにしたいと思います。

1番、保健センターを今後どう活用していくつもりか。2番、湧太郎にある美郷屋で野菜販売はうまくいっているか。サテライト六郷をミニ・道の駅と位置づけて野菜の直売を行ったほうが売上げが伸びるのではないか。3番、サイクリストが集うサイクルサポートステーションを湧太郎に設置してはどうか。以上3項目について、松田町長のお考えを伺います。

○議長（澁谷俊二君） 答弁を求めます。町長、登壇願います。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） はじめに保健センターについてですが、町内唯一の健康指導施設で、将来にわたって適切に管理していく施設として、美郷町公共施設最適化構想において調査、評価の対象としないことを決め、美郷町公共施設等最適化実施計画ではこれまでと同様の取扱いとする施設に分類しているところです。

今年5月、子育てや介護、精神疾患、虐待など複数の問題を抱える家庭等に対し、健康医療分野、福祉分野、教育分野など総合的な支援を展開するとともに、感染症発生時の迅速な対応も見据えて保健センターに勤務していた職員を役場庁舎に移動させましたが、保健センター機能としては従前と同様で、常勤職員がいない点を除けば状況に大きな変化はありません。そのため、議員ご説明の乳幼児健診のほか健診結果説明会や健康相談、各種団体会議などを保健センターで展開しており、5月から8月までの実績は50日余りとなっております。

なお、昨年度に比べますと利用日数は少ないですが、それは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う各種教室や会合などの開催中止や開催自粛の影響です。いずれ、これからも保健センターとしての機能は発揮してまいりますし、さらに今後、災害時の救護所機能も持たせる予定ですので、美郷町医療協議会の医師会員の協力を得ながら救護所に必要な備蓄品を用意し、災害時の対応に備えてまいりたいと存じます。

次に、サテライト六郷の空きスペースに美郷屋の野菜直売部門を移してはどうか、とのご提案についてです。「手作り工房湧子ちゃん」の販売機能を「名水市場湧太郎」に移動した目的は、議員がおっしゃるとおり一義的には湧子ちゃんの野菜、特産品等の販売強化を図るためということですが、加えて、湧太郎に特産品等の販売機能を持たせることで、観光拠点としての魅力アップ等を図り、まちなかエリア全体のにぎわい創出につなげたい目的もあります。

ご質問の美郷屋は、あきた美郷づくり株式会社が令和2年1月10日から営業しており、その売り上げ状況は、野菜も含めての話ですが、今年度4月から8月までの期間で約890万円、昨年度同期の湧子ちゃんの売り上げが約980万円ですので、それに比べると90万円ほど減少しているとのことですが、これは新型コロナウイルス感染症に伴う営業自粛等の影響だろうと伺っております。したがって、移転から1年も経過していない中、また新型コロナウイルス感染症という未曾有の環境変化の中、湧子ちゃんの湧太郎への移転について評価するのは時期尚早ではないかと存じます。美郷屋については、今後も湧太郎内において頑張っていただきたいと考えております。

なお、サテライト六郷については、町が所有する施設ではありませんので、施設所有者である六郷開発株式会社にテナント募集について確認をいたしました。現在のところ募集は行っていないとのことでした。

次に、湧太郎にサイクルサポートステーションがあつてしかるべきとのご提案についてですが、一般的なサイクルサポートステーションは中長距離のサイクリストのために、水分や栄養の補給、トイレ、簡易な修理等ができる機能を有するところと承知しております。

町では、平成31年3月に、美郷町観光振興計画を策定し、サイクリングも含むアウトドア・アクティビティを推進していくこととしております。特にサイクリングに関しては、道の駅、町内3温泉、JR駅、そして湧太郎に、中長距離のサイクリスト向けのバイクラックや工具を備え付ける計画としているところです。

今後、計画内容の具現化に向かっていくわけですが、計画にある各施設の特徴を踏まえながら、議員ご説明の「にしわがサイクルステーション」も参考にして、詳細な整備内容を今後検討してまいりたいと存じます。

以上です。

○議長（澁谷俊二君） 再質問ありますか。（「はい」の声あり）3番、鈴木正洋君の再質問を許可いたします。

○3番（鈴木正洋君） 保健センターについてですが、公共施設の1つとしてほかの団体への貸出しなどを考えているということはあるのでしょうか。例えば、具体的に言うと商工会などですけれども。

あとは、その保健センターだけでなく、この中央行政センターの在り方について、中央行政センターの跡地に建てられる中央ふれあい館から集会機能を移すと、その施設が建てられることになっていますけれども、それについてのお考えもお聞かせいただきたいと思います。

○議長（澁谷俊二君） 3番議員、最初の質問は町長に答弁させますけれども、次の2番目につきましては質問要旨になかったので控えさせていただきたいと思います。

答弁を求めます。町長、自席でお願いします。

○町長（松田知己君） ただいまの再質問にお答えいたします。

保健センターの他団体への貸出しは、誠に実務的な話ですので、担当課長に答弁させます。

○議長（澁谷俊二君） 福祉保健課長。

○福祉保健課長（齊藤敦子君） ただいまの再質問にお答えいたします。

現在のところ、コロナウイルス感染症の拡大防止という観点から考えますと、今のところほかの団体に貸出しするという事は考えておりません。

以上でございます。

○議長（澁谷俊二君） 3番議員、再々質問ありますか。（「はい」の声あり）3番、鈴木正洋君の再々質問を許可いたします。

○3番（鈴木正洋君） それでは、道の駅ではなくて湧太郎のことについてお聞きしたいと思います。

現在、道の駅が大規模改修ということに取り組まれていますけれども、ぜひ次は湧太郎のほうにも取り組んでいただけないものかなと思っております。12月の一般質問でも述べましたけれども、ワンフロア化もぜひ改修して実現していただきたいなと思いますし、今年になってコロナという問題がありまして、それによってちょっと物の見方も変わってきてまして、今この時代に人が大勢集まる施設であるにもかかわらず自動ドアが設置されていないと、ちょっとこういうふうな設備面で弱い点が湧太郎にはあるのではないかなと思いますので、町の顔である湧太郎もぜひ今後改修計画を立てて取り組んでいっていただきたいなと思います。松田町長、これから先、湧太

郎について改修をどのように考えているとか、あとはどういったふうに取り組んでいきたいとかという思いにつきまして、ぜひ一言いただきたいと思います。

○議長（澁谷俊二君） 3番議員、通告にないことは約束事ですので答弁は控えさせていただきます。（「あの、よろしいですか」の声あり）再々質問は終わっておりますけれども。いろいろな施設を新しくするとかそういう部分についてはこの要旨には入っておりませんので、そういうことですので、町長、答弁を控えさせていただくということでございます。ご理解をお願いします。

これで3番、鈴木正洋君の一般質問を終わります。